【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【公表番号】特表2004-510024(P2004-510024A)
【公表日】平成16年4月2日(2004.4.2)
【年通号数】公開・登録公報2004-013
【出願番号】特願2002-530653(P2002-530653)
【国際特許分類第７版】
　ＣＯ８Ｌ　59/00
　ＣＯ８Ｋ　 5/098
　ＣＯ８Ｋ　 5/13
　ＣＯ８Ｋ　 5/16
　ＣＯ８Ｋ　 5/34
【ＦＩ】
　ＣＯ８Ｌ　59/00
　ＣＯ８Ｋ　 5/098
　ＣＯ８Ｋ　 5/13
　ＣＯ８Ｋ　 5/16
　ＣＯ８Ｋ　 5/34

【手続補正書】
【提出日】平成15年6月25日(2003.6.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
成分(A)：環の中に少なくとも１つの窒素原子を含む環式安定剤0.01～1.0重量％；
成分(B)：10～32個の炭素原子をもつカルボン酸のアルカリ金属塩及び／またはアルカリ土類金属塩0.001～0.5重量％；
成分(C)：耐衝撃性改良剤として、ポリジエンベースの弾性の、単相コアと硬質外部グラフト層とから製造したグラフトコポリマー５～50重量％；
成分(D)：立体障害フェノール化合物0.0～2.0重量％；
成分(E)：ベンゾトリアゾール誘導体またはベンゾフェノン誘導体または芳香族ベンゾエート誘導体の群由来の少なくとも１種の安定剤0.0～1.0重量％；
成分(F)：光安定剤としての立体障害アミン(HALS)0.0～0.8重量％；と
成分(G)：ポリオキシメチレンホモポリマーまたはコポリマー100重量％まで
とを含むポリオキシメチレン成形材料。
【請求項２】
成分(A)0.03～0.3重量％、成分(B)0.001～0.5重量％、成分(C)５～40重量％、成分(D)0.1～1.0重量％、成分(E)0.0～0.8重量％、成分(F)0.0～0.5重量％と、成分(G)100重量％までとを含む、請求項１に記載のポリオキシメチレン成形材料。
【請求項３】
成分(A)0.01～1.0重量％、成分(B)0.001～0.5重量％、成分(C)７～30重量％、成分(D)0.2～1.0重量％、成分(E)0.0～1.0重量％、成分(F)0.4重量％と、成分(G)100重量％までとを含む、請求項１に記載のポリオキシメチレン成形材料。
【請求項４】

請求項１～３の１項以上に記載のポリオキシメチレン成形材料であって、使用する前記成分(A)が個別にまたは混合物として、アミノピリジン類、2,6-ジアミノピリジン、置換及び二量体のアミノピリジン類、ピロリドン、イミダゾリジノン、ヒダントイン、アラントイン、トリアミノ-1,3,5-トリアジン(メラミン)、メラミン－ホルムアルデヒド縮合物、メチロールメラミンを含む、前記成形材料。
【請求項５】
請求項１～４の１項以上に記載のポリオキシメチレン成形材料であって、使用する前記成分(B)がステアリン酸マグネシウムを含む、前記成形材料。
【請求項６】
請求項１～５の１項以上に記載のポリオキシメチレン成形材料であって、前記成分(C)が、ポリジエンベースの弾性の単相コアと、硬質外部グラフト層とから製造したグラフトコポリマー類を含み、ここで前記粒子の外部層は単一または二重シェル構造をもち、単一シェル粒子の場合には、ポリ(メタ)アクリレートとポリ(メタ)アクリロニトリルとから構成され、二重シェル粒子の場合には、前記内部シェルは架橋ポリスチレンから構成され、外部シェルは架橋ポリメタクリレートから構成される、前記成形材料。
【請求項７】
請求項１～６の１項以上に記載のポリオキシメチレン成形材料であって、成分(D)は、ペンタエリスリチルテトラキス[3-(3,5-ジ-tert-ブチル-4-ヒドロキシフェニル)プロピオネート]及び／またはトリエチレングリコールビス[3-(3-tert-ブチル-4-ヒドロキシ-5-メチルフェニル)プロピオネート]及び／または3,3'-ビス[3-(3,5-ジ-tert-ブチル-4-ヒドロキシフェニル)プロピオノ]ヒドラジド及び／またはヘキサメチレングリコールビス[3-(3,5-ジ-tert-ブチル-4-ヒドロキシフェニル)プロピオネート]及び／または3,5-ジ-tert-ブチル-4-ヒドロキシトルエンを含む、前記成形材料。
【請求項８】
請求項１～７の１項以上に記載のポリオキシメチレン成形材料であって、使用した前記成分(E)が、2-[2'-ヒドロキシ-3',5'-ビス(1,1-ジメチルベンジル)フェニル]ベンゾトリアゾールを含む、前記成形材料。
【請求項９】
請求項１～８の１項以上に記載のポリオキシメチレン成形材料であって、成分(F)が、2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル化合物、好ましくはビス-(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート及び／または、コハク酸ジメチルと1-(2-ヒドロキシエチル)-4-ヒドロキシ-2,2,6-6-テトラメチル-4-ピペリジンとから製造したポリマーを含む、前記成形材料。
【請求項１０】
請求項１～９の１項以上に記載のポリオキシメチレン成形材料であって、成分(G)のポリオキシメチレンが、開始剤としてトリフルオロメタンスルホン酸を使用して製造されたものである、前記成形材料。
【請求項１１】
成形品またはフィルムを製造するための、請求項１～１０の１項以上に記載の熱可塑性成形材料の使用。
【請求項１２】
請求項１～１０の１項以上に記載の熱可塑性成形材料から製造した成形品。